

# NF 通信

ice arther



Vol.1

column

01

## 専門家コラム

大妻女子大学 人間関係学部 准教授 田中 俊之さん  
(男性学の第一人者として、メディアや講演会等で活躍中)



かつて「男は仕事、女は家庭」という性別による役割分業が「当たり前」だった時代には、多くの男性があまり育児に参加せず、お金を稼ぐことを自分の役割だと考え、「子どもはいつの間にか大きくなった」などと他人事のように話すものでした。昭和50年生まれの僕は、父親がデパート勤務で土日が休みでなかったこともあり、子どもの頃に一緒に遊んだ記憶はほとんどありません。しかし、イクメンが流行語になってから10年以上が過ぎ、男性の育児休業取得率は2022年度に過去最高の17.13%を記録しています。父親が主体的に子育てに関わることが「当たり前」になりつつあると言えます。父親も子どもとの時間を大切にできるようになったのは喜ばしいことだと思いませんか？いまでは自分が7歳と4歳の男の子の父親になりましたが、新しい時代の空気に感謝しつつ、子どもと楽しい時間を過ごしています。

column

02

## NGFリレーコラム

1期生 奥田 道雄さん 70歳

昨年度のNGF講座第4回の小島 真代さんによる色の力の魔力以来、沸々と絵の思いが蘇りガツガツ描いています。孫は直ぐに会える所にいませんが、次に来たときは一緒に大きな画用紙いっぱい描こうと待っています。



※NGFとは、Nice Grand Father の頭文字です。

### 子育てコンシェルジュより



母乳育児の場合、授乳は当然ママにおまかせ。「やることないなあ〜。」でも、離乳食も終盤になり卒乳を考える頃になったらパパの出番です。パパのお休みの日（できれば連休）おっばいを欲しがったら「さあパパと遊ぼう。」とおっばいから（つまりママから）遠ざけます。時には子どもと二人で公園や支援センターなどで過ごすのもいいですね。